

議事概要

| | | | |
|------|--|--|--|
| 会議名 | 令和4年度 第1回 首里城復興推進本部会議 | | |
| 議 題 | 【報告事項】 (1) これまでの首里城復興への取組状況 (2) 首里城復興基金（寄附金）活用取組（国との協議）状況 (3) 首里城復旧・復興推進本部会議及び同WGの設置要綱改正 【議事事項】 令和4年度首里城復興基本計画推進事業（案） | | |
| 日 時 | R4.6.14 15:00-15:45 | 場 所 | 県庁6階 第2特別会議室 |
| 出席者 | 本部長 | 知事、両副知事、知事公室長、総務部長（代理：財政統括監）、企画部長、子ども生活福祉部長、農林水産部長（代理：農漁村基盤統括監）、商工労働部長（代理：産業雇用統括監）、文化観光スポーツ部長、土木建築部長、教育長 | |
| | 事務局 | 首里城復興課 | |
| 配布資料 | 事務局 | 資料 | 令和4年度第1回首里城復興推進本部会議 令和4年度首里城復興基本計画推進事業（案） |

議事概要：

- 事務局から、資料「令和4年度第1回首里城復興推進本部会議」をもとに、報告事項（1）～（3）について報告し、特に質疑はなかった。
 - 事務局から、議事「令和4年度首里城復興基本計画推進事業(案)」の概要について説明し、その後関係部局長から推進事業(案)をもとに、本年度の主な取組についてコメントがあった。
- ◎土木建築部長
- ・正殿復元工事とあわせた令和復興イベント「木曳式（こびきしき）」の実施について
 - ・首里城復興基金事業の取組について
 - ・管理体制構築検討委員会の運営について
 - ・中城御殿や松崎馬場の整備推進について
 - ・首里杜地区整備基本計画に基づく取組について
- ◎商工労働部長(代理：産業雇用統括監)
- ・工芸振興センターにおける漆塗装等の人材育成について
 - ・工業技術センターにおける首里城磚瓦（せんがわら）に関する研究について
- ◎農林水産部長（代理：農漁村基盤統括監）
- ・国頭村の安波小学校等と連携したオキナワウラジロガシ（正殿復元に使用するため収穫）の後継木の苗づくり等について

◎文化観光スポーツ部長

- ・県立芸術大学における首里城復元現場と連携した人材育成、首里城に係る観光コンテンツ開発、琉球文化ルネサンス（しまくとぅば、空手等）について

◎子ども生活福祉部長

- ・32軍司令部壕の保存・公開に係る取組状況について

◎教育長

- ・円覚寺や首里城城壁修復等の取組、正殿遺構の保存、伝承者養成事業等について

■各本部員から、議事に対して下記のような質疑があった。

（池田副知事）

- ・中城御殿の復元について、尚家収蔵品の所属は那覇市だが、常設の尚家収蔵品のコーナーを設けて、二、三か月毎に一回、違う展示を行い、中城御殿復元後の見せ方として検討すべきだと思う。
⇒（土木建築部長）どの見せ方が効果的か、今後、那覇市と調整していく。

（政策調整監）

- ・32軍壕については、これまで5回の検討委員会を行っており、多くの人の期待と早期な県の方針等が求められている。この32軍司令部壕に関する事業進捗は議会でも関心が高いので、次回の推進本部会議で担当部局から詳しい検討状況等の報告を要望したい。
⇒（子ども生活福祉部長）検討状況については、どれくらいの説明ができるのか調整し、この場で説明できるようにしたい。

（照屋副知事）

- ・32軍司令部壕に関しましては、公開ターゲットが令和8年になり、表の首里城、裏の32軍壕の位置づけでしっかり取り組むため、順調な進捗を目指す上で、予算の獲得が必要になっている。首里城復興のチームと32軍司令部壕のチームが連携して行う必要がある。
⇒（子ども生活福祉部長）今年度から特命推進課への予算分任で進めている。関係部局と連携して取り組んでいきたい。

■その他、本部員から特に意見はなく同意を得られた。

以上